

経営改善目標の達成に向けた取組状況

1 法人の概要 (令和6年7月1日現在)

法人名	(公財) かながわトラストみどり財団							
設立年月日	昭和60年6月1日	代表者名	理事長 引地 孝一					
所在地	横浜市西区岡野 2-12-20	電話番号	045-412-2525					
基本財産等	332,000,000	円	県出資額	300,000,000	円	県出資率	90.4	%

2 法人運営における現状の課題

基本財産の運用益は低金利の中、長期債券(20年債、30年債)を購入したため、厳しい状況が続いていく。
 また、県からの補助金が低迷している中、当財団の進める県民との協働による身近な緑地保全、森林の整備や地域緑化の推進するため自主財源確保に取り組む必要があるため、引き続き新規会員の獲得に努めるほか、会員等に緑地保全への支援会費及び寄附金への協力を、より一層積極的に呼び掛ける。緑の募金収入は、引き続き企業、学校等への協力要請を行う。

3 経営改善目標の達成に向けた取組実績等

* 項目ごとに、下段の()内に目標を、上段に実績を記載してください。

【県民サービスの向上】

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価	
1	情報発信の強化 (ホームページのアクセス件数)	件/月	16,481 (15,000)	15,398 (15,100)	(15,100)	()	()	A	
	自己評価(目標未達の場合はその理由)				今後の取組方針(目標未達の場合は必ず記載)				
	ホームページやSNSの情報発信の強化に努めたところ、スマートフォン等からのアクセス件数が目標に達したため、A評価とした。								
	備考								

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価	
2	トラスト会員新規入会者数 (普通会員)	人	469 (500)	421 (500)	(500)	()	()	B	
	(トラスト緑地保全支援会員)	人	107 (120)	101 (120)	(120)	()	()		
	自己評価(目標未達の場合はその理由)				今後の取組方針(目標未達の場合は必ず記載)				
	ホームページやSNSなどの情報発信及び県、財団優待施設等へのリーフレットの配架などの広報に努めたが、コロナ禍が落ち着いた中で目標未達のため、B評価とした。								
備考									
小網代の森「ホテル観察」の来場者に対する会員募集の呼びかけ及び市町村等へのリーフレット配架の拡大など積極的な広報活動に努めていく。									

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
3	みどりの実践団体数 (財団事業に参加する団体数)	団体	219 (215)	222 (220)	(220)	()	()	A
	自己評価 (目標未達の場合はその理由)				今後の取組方針 (目標未達の場合は必ず記載)			
	緑の募金、みどりのトラスト会員の募集、財団主催イベントの周知、研修会への参加及び団体の情報交換や連携の促進に努めたところ、目標を上回る参加を得たため、A評価とした。							
	備考							

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
4	保存契約緑地拡大面積	m ²	319 (500)	515 (500)	(500)	()	()	A
	自己評価 (目標未達の場合はその理由)				今後の取組方針 (目標未達の場合は必ず記載)			
	保存契約緑地の拡大に努めたところ、目標の契約面積に達したため、A評価とした。							
	備考							
(内訳) 葛葉緑地 304m ² 久田緑地 211m ²								

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
5 ①	森林づくりボランティア参加者	人	5,725 (10,500)	10,529 (10,500)	(10,500)	()	()	A
	自己評価 (目標未達の場合はその理由)				今後の取組方針 (目標未達の場合は必ず記載)			
	企業の活動が活発になり、目標の参加者に達したため、A評価とした。							
	備考							

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
5 ②	森林インストラクター養成数 (延べ) (1期 [2年間] 35名)	人	563 (565)	563 (565)	(600)	()	()	A
	自己評価 (目標未達の場合はその理由)				今後の取組方針 (目標未達の場合は必ず記載)			
	1期 [2年間] の養成で認定するため、前年度と同様のA評価とした。				今後の養成者の募集人員を見直していく。			
	備考							

【収支健全化に向けた経営改善】

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
1	会費収入	千円	16,473 (16,800)	17,014 (16,900)	(17,000)	()	()	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	SDGsに取り組む県内の企業や団体等への広報に努めた結果、目標に達したため、A評価とした。							
	備考							

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
2	寄附金収入 （緑の募金を除く）	千円	4,694 (4,000)	6,180 (4,000)	(4,000)	()	()	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	機関紙ミドリ等による広報に努めた結果、目標に達したため、A評価とした。							
	備考							
個人 310件 団体 29件								

No.	項目	単位	4年度	5年度	6年度			5年度自己評価
3	緑の募金収入	千円	27,194 (20,000)	20,987 (20,100)	(20,200)	()	()	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	企業からの募金が減少したが、目標を上回ったため、A評価とした。							
	備考							

4 取組実績等についての総括（法人）

かながわのナショナル・トラスト運動や県土緑化運動を一層推進するため、普及啓発活動を通じてネットワークの拡大を図りながら、寄附金・緑の募金や会員の獲得による資金調達の強化に取り組んできた。また、SDGsに取り組む県内の企業や団体等への広報に努めたところ、会費収入が9年ぶりに、目標額を上回ったが、引続き広報の拡大や退会者を減らすための情報発信を展開していく。更に、自主財源の拡大を図るため、財団事業や法人運営への寄附の増強及び企業等からの事業受託の継続に努めていく。

5 取組実績等についての総括（所管課）

取組実績等については、概ね目標を達成することができた。特に広報や普及啓発活動等に努めた結果、「みどりの実践団体数」「会費収入」「寄附金収入」等は前年度を上回る実績を挙げている。

また、「保存契約緑地拡大面積」「森林づくりボランティア参加者」「会費収入」について、前回は目標未達だったところ今回は達成に転じることができた。人口が減少する中で、新規会員を増やすことは容易ではないと認識しているが、法人への働きかけを強化した結果、法人会員が増加したことで、「会費収入」が9年ぶりに目標額を上回ったことは、評価に値する。

かながわのナショナル・トラスト運動の一層の普及啓発に向けて、所管課としても引き続き協力していく。